

Sustainability Action

2024年5月

SEIBU SOGO

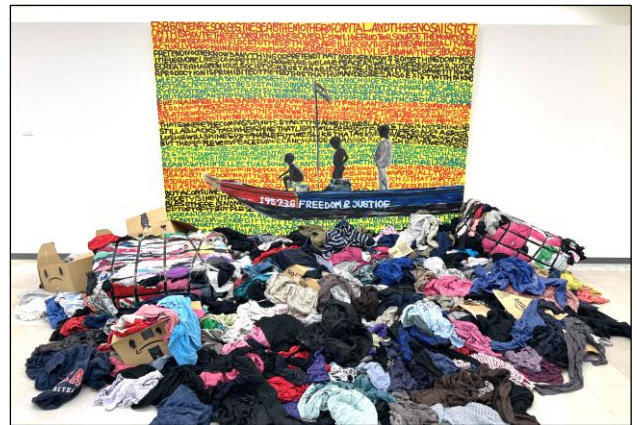
【西武福井店】

廃棄された電子機器や古着でアート作品を制作 福井県出身「長坂 真護展」を開催

西武福井店では、5月23日(木)～6月4日(火)に、福井県出身の美術家・長坂 真護氏のアート企画展を開催しました。長坂氏は、世界最大の電子機器の墓場と言われるガーナのスラム街「アグボグブロシー」から回収した廃材や古着を使ってアート作品を制作。売上から生まれた資金で、現地にアートギャラリー、リサイクル工場、オーガニック農園やEVの事業を展開し、現地の雇用創出や地域復興支援を行っています。期間中は、作品の展示販売をはじめ、トークショーなどを開催し、多くのお客さまに取り組みの重要性を発信しました。併せて会期中の5月25日(土)・26日(日)・6月1日(土)・2日(日)は、福井県が推進する「ふくいSDGsパートナー」12団体による「ふくいSDGsフェス」も開催。各団体のサステナブル活動の紹介や商品の販売を行いました。



廃棄された電子機器のパーツで作られた作品



古着を積み上げて作品の一部として活用



福井県と連動した「ふくいSDGsフェス」



福井県SDGsパートナー企業、団体がブース出展

この取り組みにより、国連で定めたSDGsの
目標 1・10・12・17 の達成に貢献します。

